

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 5-1-1	事務事業名 地域福祉活動拠点の整備(社会福祉協議会への補助)	所管部課 福祉部 生活福祉課
----------------	-----------------------------------	-------------------

施策コード 笑1-1	施策名 地域福祉の推進	施策目標 多様な福祉サービスの充実とともに、お互いに支えあうしくみを整え、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちをめざします。
---------------	----------------	----------------------------------------------------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 該当する予算事業名・節目を明記する	
	本事業の実施主体は社会福祉協議会で実施しており、市はそれに補助を行い支援している。社会福祉協議会では、地域で支え合い、助け合いのできるまちづくりを進めるためにふれあいのまちづくり事業を小学校区単位で実施している。その活動の拠点整備として本事業を実施している。補助は、活動拠点の施設賃借として、1箇所当たり600千円(年間)を補助基準額とし、10/10補助となっている。予算費目3.1.1社会福祉協議会補助金のうちの一部	
	事業開始時期 平成13 年度 実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()	

事業費データ	項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)		千円	1,800	1,800	2,400	3,600
財源	国庫支出金・都支出金						
内	地方債						
訳	その他 ()						
	一般財源		1,800	1,800	2,400	3,600	
	所要人員(B)	人	0.15	0.15	0.15	0.15	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,224	1,240	1,225	1,225	
	臨時職員等賃金(C')	千円					
	総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	3,024	3,040	3,625	4,825	
	単位当たりコスト						
	(E)=(D)/ (拠点箇所)	千円	1,008	1,013	906	804	

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	拠点箇所	実績値	箇所	3	3	4	6
	開設日数	実績値	日	1,077	1,077	1,436	
	(指標の説明・数値変化の理由 など)						
	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	一次	目標値					
		実績値		393	606	904	
	二次	目標値					
実績値							
(指標の説明・数値変化の理由 など)							

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	平成20年7月28日～10月3日までに行われた地区懇談会において「定期的に高齢者が通える場所が必要」「高齢者だけでなく、一般の人でも自由に出入りができる場所がほしい」「ふれまちな世話人が、高齢化している。もっと若い人を巻き込むべきである」「ふれまちな会員数が増えない」「ふれまちな住民懇談会ができて4年になるが、地域福祉活動に取り組む人材が不足している」「自治会、町内会がなく、隣近所の付き合いがない。つながりがなかなか作れない」などの意見があった。また、市民アンケートにおいても同様の意見があった。	
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	近隣自治体におけるサロン活動の例 小平市:すくすく広場(子育て)、ほのぼの広場(高齢者)等 東村山市:ふれあいいいきサロン・ふれあい交流サロン(高齢者)、親子サロンさくらんぼ(子育て) なお、清瀬、東久留米市は未実施である。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 5-1-1	事務事業名 地域福祉活動拠点の整備(社会福祉協議会への補助)	所管部課 福祉部 生活福祉課
----------------	-----------------------------------	-------------------

施策コード 笑1-1	施策名 地域福祉の推進	施策目標 多様な福祉サービスの充実とともに、お互いに支えあうしくみを整え、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちをめざします。
---------------	----------------	----------------------------------------------------------------------------

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	3			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	2			
B	直接のサービスの相手方	2			
	事業内容等の適切さ	1			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	地域福祉の充実を図るうえで、地域ごとに住民の主体的活動の拠点を整備することを目的とする本事業は重要であると判断されるが、整備の実績があがっておらず、より効果的な事業とするための工夫が必要である。地域福祉に携わっている住民の実態や、拠点となりうる場所の情報を十分に把握したうえで、事業のあり方を抜本的に見直す必要がある。